



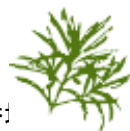
## 【発行】

偕行会リハビリテーション病院

医療相談課

〒490-1405 弥富市神戸5丁目20番

TEL 0567-52-3883 FAX 0567-52-3885




## 新任のご挨拶

皆さん、こんにちは！

峯田看護部長からバトンを引継ぎました、看護部長の澤田真紀と申します。

この豊かな緑と美しい川に囲まれたとても素敵な地域で、リハビリテーションのご支援に携われることをとても嬉しく感じております。

偕行会リハビリテーション病院は、「患者さまが安心してリハビリ治療に専念していただくための良い環境づくり」を基本方針に、18年目を迎える病院です。多くの専門職が一人ひとりの生活の再構築に向けた目標に合わせて、チームでサポートしております。入院中は1日3時間をかけて、じっくりとリハビリテーションに専念し、食事、更衣、排せつ、入浴などの一つ一つの日常生活動作に働きかけ、自立に向けた動きを繰り返し訓練していきます。とても大変で根気がいりますが、大切な時間です。

私たち看護職員は、決して楽ではないリハビリの道に寄り添い、患者さまのお気持ちを大切にしながら障害の克服や機能回復が得られ、ご自宅に戻られることを目標としております。快く過ごしていただけるよう、笑顔で関わらせていただきます。

どうぞ、よろしくお願い致します。

2020年6月



看護部長  
澤田 真紀



## 令和の大改修

平成 14 年 9 月にオープンして以来 2 回目の大改修です。

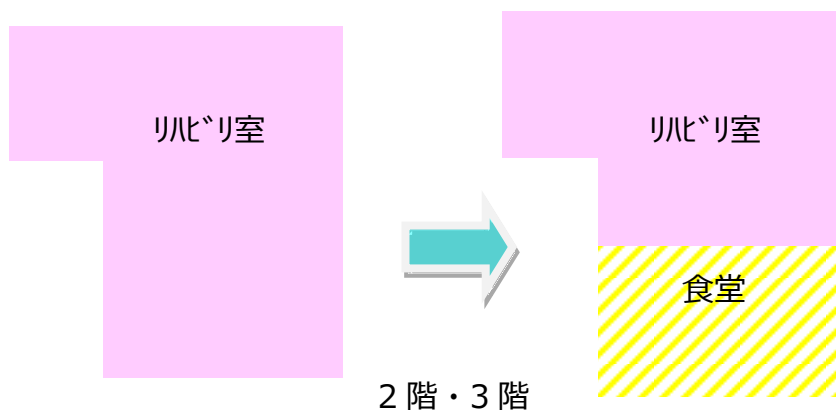
前は平成 26 年、1 階に新しく言語聴覚室を 6 部屋作り、集中して言語訓練が出来る環境を作りました。

今回は各階に食堂を配置しました。

以前食堂は 1 階にあり食事になるとエレベーター前が大混雑。

移動に時間がかかり随分お待ちいただいていたいました。

リハビリ室は少し狭くなりましたが食堂はフリースペースでもあるため、食事以外の時間はご家族と一緒に過ごすこともできます。



1 階にあった食堂は新たにリハビリ室ができました。主に通所リハビリや外来リハビリが行われます。パーティションで区切りこともでき、病院の行事等で広く使える様に仕切りは取り除くことも出来ます。病院内の勉強会やレクリエーション等で利用されます。



1 階スペース



# むらて・ファーム様から お花の苗の寄付

コロナ禍の中、病院も面会禁止(制限)の期間が続いています  
 そんな中、稲沢市のむらて・ファーム様より  
 お花の苗の寄付を頂きました。玄関前のエントランス部分に  
 土起こし～植え付けまでやって頂きとても華やかになりました  
 自粛ムードでなんとなく暗い雰囲気が続いていましたが、きれいなお花を  
 眺めていると気持ちも和みます。  
 患者様にもとても好評で喜んでいただいています



後日、病院を代表し澤田看護部長より  
 感謝状を贈らせていただきました



## ちょっと知った？



各病棟の談話室に患者様・ご家族向けに本をご用意しました  
リハビリ病院らしく少し専門的内容が掲載されている本です  
病気のことを理解しやすく読みやすい本を選びました  
興味のある方は是非お手に取ってお読みください



### 【書籍リスト】

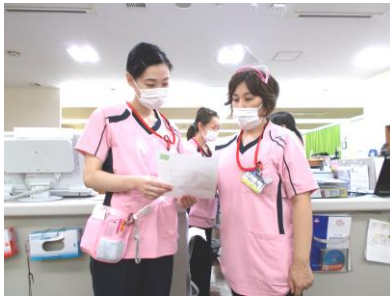
- 各階の談話コーナーに設置中 -
- ・ 50 シーンイラストでわかる高次脳機能「解体新書」 柴本礼 著
  - ・ 日々コウジ中 高次脳機能障害の夫と暮らす日常コミック 柴本礼 著
  - ・ 続 日々コウジ中 柴本礼 著
  - ・ 脳が壊れた 鈴木大介 著
  - ・ 脳は回復する 鈴木大介 著
  - ・ 壊れた脳 生存する知 山田規畝子 著
  - ・ 手記 こっちに、おいで 吉村正夫 著
  - ・ 日本語がこんなふうに見えたのよ 山崎明夫 著
  - ・ 失語症になった私から医療現場で働くみなさんへ 38 のメッセージ 沼尾ひろ子 著
  - ・ 認知症のある人って、なぜ、よく怒られるんだろう？ 北川なつ 著
  - ・ 認知症の人たちの小さくて大きなひと言 永田久美子 著
  - ・ 認知症の親を介護している人の心を守る本 西村知香 著
  - ・ だいじょうぶだよ 長谷川和夫 著
  - ・ ばーちゃんがゴリラになっちゃった 青山ゆずこ 著
  - ・ 生きる 谷川俊太郎 著
  - ・ もしものせいかい ヨシタケシンスケ 著
  - ・ 老いる自分をゆるしてあげる 上大岡トメ 著
  - ・ 置かれた場所で咲きなさい 渡辺和子 著
  - ・ くじけないで 柴田トヨ 著
  - ・ なんとめでたいご臨終 小笠原文雄 著
  - ・ 泥があるから花は咲く 青山俊堇 著
  - ・ 生きるヒント 五木寛之 著
  - ・ 老いも病も受入れよう 瀬戸内寂聴 著
  - ・ 風の旅 星野富弘 著
  - ・ いのちひと筆 藤井匠 著
  - ・ いまここ あいだみつお 著
  - ・ マンガ家が描いた失語症体験記—高次脳機能障害の世界— 福元のぼる 著
  - ・ 僕がカンボジア人になった理由 猫ひろし 著
  - ・ 再起への道 失語症患者の手記
  - ・ ペコロスの母に会いに行く 岡野雄一 著

# 避難訓練実施しました

今回の訓練はコロナの影響もあり上下移動でなく水平移動で実施。院内で火災が発生した想定で行いました。



【1 階透析センターの訓練の様子】



①避難指示誘導ルート確認



②避難誘導開始



③誘導後の点呼

# 消火訓練

新人職員を中心に消火器を使って実際に体験してもらいました。ピンを抜いてホースを持って火元にめがけて噴射します。ピンクの粉の代わりに水がでます訓練ですが結構ドキドキです

①取り扱いの説明



②噴射してみる



③火元にめがけて近づいて噴射

# 新入職員紹介

それぞれ一言ずつ抱負をいただきました



Nsのサポート、患者様が安心して過ごしていただける様な環境作りを目指します (クラーク.T)

ご迷惑になるとは思いますが宜しくお願いします (PT.K)

優しい先輩に囲まれて楽しく仕事させていただいています (Ns.H)

頑張ります。よろしくお願いします (Ns.A)

先輩方のように患者さんの力になれるよう精一杯頑張ります (OT.K)

患者さんの力になれる様に頑張ります (Ns.T)

初めてでわからない事だらけですが一生懸命頑張ります (クラーク.T)

ご迷惑をお掛けしますが宜しくお願いします (Ns.T)

分からない事は勉強しながら頑張りたいと思います (Ns.E)

優しく美人の先輩に教えてもらいながら頑張っています。よろしくお願いします (Ns.K)

経験を活かして頑張ります (Ns.N)

皆様の背中を見て成長したいと思っています。よろしくお願いします (栄養士.K)

笑顔をやさずに患者さんに寄り添って看護していきたいです (Ns.Y)



わからない事ばかりですが患者様の為に頑張ります (OT.I)



## 編集後記

新型コロナウイルスが流行り出して数か月。世の中は自粛生活に入り生活は一変しました。この春故郷で暮らす母の米寿(88歳)のお祝いを計画し、孫やひ孫含めて家族が遠方より集まり長寿を祝う予定でしたが、「何かあってはいけないし…」ということで中止となりました。やるせない気持ちが残ったままですが、次回の白寿(99歳)の祝いまで長生きしてもらえるように健康成就祈る毎日です。

文責 Y.K

## 【私たちの基本理念】

- 1、患者のための医療を目指します。
- 2、他の医療機関と連携して、地域医療の発展を目指します。
- 3、教育・研究を重視し、職員の自己研鑽に努めます。

## 医療法人偕行会

## 偕行会リハビリテーション病院

〒490-1405 弥富市神戸5丁目20番地

TEL 0567-52-3883 (代表)

FAX 0567-52-3885

URL <https://www.kaikou.or.jp/riha/>

F B <http://www.facebook.com/riha.kaiko>

